

## 第2学年 2学期中間考査 考査範囲表

5月	教科	範囲	提出物	学習のポイントなど
13日(木)	1限 英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P30～37、50～51 (Scenes1 と2)、P52 Think1</li> <li>パーフェクトノート P34～45、58～59、62～63</li> <li>Joyfull Workbook (本誌) P30～39、48～53</li> <li>Program3 小テスト</li> <li>スパイラルワークシート Program3 Think3 Program4 Think1</li> <li>語順トレーニング P11～14</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Joyfull Workbook 付属ノート P15～20、23～24 をすべて終わらせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定詞3つ使い方、それぞれの意味を覚える。使い方が複雑なので、文章を見て意味が判別できるようになっておくことよい。</li> <li>比較の意味と使い方、形容詞の比較級と最上級の形を正しく覚える。</li> <li>範囲内の単語の意味を覚え、スペルも正しく書けるようにする。</li> <li>将来の夢の英作文を完璧に覚えておく。</li> </ul>
	2限 国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P90～P122</li> <li>ワーク P64～P85</li> <li>単元別漢字 P34～45</li> <li>授業で配ったプリント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク</li> <li>授業用ノート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で配ったプリント・ノートを中心に復習しておく。</li> <li>1学期末に学習した「手紙の書き方」も含まれます。</li> <li>作文あり。</li> </ul>
14日(金)	1限 数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P68～P103</li> <li>ワーク P214～P217</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワーク</li> <li>授業用ノート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1次関数の式・表・グラフの関係性を理解する。</li> <li>たくさん問題を解き、いろいろなパターンに触れておく。</li> </ul>
	2限 社会	<p>&lt;地理分野&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P170～P202</li> <li>資料集 P32～P47</li> <li>ワークP35まで (本誌)</li> </ul> <p>&lt;歴史分野&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 P128～P147</li> <li>資料集 P112～P127</li> <li>ワークP25まで (本誌)</li> </ul> <p style="background-color: yellow;">地理分野、歴史分野とも上記範囲外の既習事項の総合問題を出题します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会の自主学習</li> </ul> <p>※左記範囲を学習ノートに取り組み。</p> <p>本誌は後日提出各自で中間考査学習のために進める</p> <p>1回では定着しません</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークを丁寧に取り組む。週課題のプリントや夏季休業中の用語プリント集も確認すること。</li> <li>何をすればいいかわからない人は、とにかく「社会の自主学習」を完璧に！余計なワーク等に手を出さず、とにかく学校のワークをきちんと復習。</li> <li>その他の学習ポイントは授業で話します。</li> </ul>
	3限 理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書 p89～p128</li> <li>ワーク p34～p53</li> <li>プリント ⑥～⑧</li> <li>ノート (章末チェック)</li> </ul> <p>*上記の範囲<sup>プラス</sup></p> <p>「化学反応式」「化学変化の計算問題」</p> <p>*定規を必ず持ってくる</p>	なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>「顕微鏡の使い方」「細胞」「植物のからだのつくりとはたらき」について、細かいところまで確認しましょう。</li> <li>「化学反応式」「化学変化の計算問題」も出題します。</li> <li>実験や観察 (器具や手順、注意事項、結果など) についてもポイントをおさえておきましょう。</li> <li>文字 (漢字やカタカナ、アルファベットなど) は正しく丁寧に、濃くはっきりと書きましょう。</li> <li>「できないことをできるようにする」のが勉強です。計画的にテスト対策をして、本番を迎えましょう。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>ダメNo勉! ダメNoプラン!!</b></p>

☆ 学習計画を立て、粘り強く取り組もう。

☆ 平日3時間、休日6時間勉強しよう。